

文学研究科

2019年度

大学院学生募集要項

博士前期課程・修士課程入学試験

一般入学試験
外国人留学生入学試験
社会人特別入学試験
飛び入学試験

博士後期課程入学試験

一般入学試験
外国人留学生入学試験



明治大学

出願及び入学手続きにあたり提出していただいた個人情報、入学試験、合格発表、入学手続き及びこれらに付随する業務を行うために利用します。また、これらの業務の一部については、明治大学が指定した業者に委託します。業務委託にあたり、同業者に対して、提出していただいた個人情報を提供することがあります。予めご了承ください。

※身体等の機能に障がいがあり、受験及び修学上、配慮を希望する方は、I期入試は6月26日(火)・II期入試は11月20日(火)までに大学院事務室に申し出てください。
※卒業又は修了見込みの者が卒業・修了できなかった場合、合格しても入学を認めません。

目 次

人材養成その他教育研究上の目的	1
入学者受入方針	2
教育課程編成・実施方針	3
学位授与方針	3
1. 入学試験日程一覧	5
2. 入学試験	
博士前期課程・修士課程	6
(1) - 1 一般入学試験（英文学専攻英語教職専修を除く）	7
(1) - 2 一般入学試験（英文学専攻英語教職専修のみ）	9
(2) 外国人留学生入学試験	10
(3) 社会人特別入学試験	12
(4) 飛び入学試験	13
博士後期課程	14
(1) 一般入学試験	15
(2) 外国人留学生入学試験	17
3. 出願書類一覧	19
4. 出願手続	
(1) 出願方法	21
(2) 出願書類の記入方法	21
参考 外国の教育機関を卒業（見込）・修了（見込）の場合の成績証明書、学位取得証明書 及び卒業見込・修了見込証明書について	29
(3) 入学検定料の納入	30
5. 入学試験当日の注意	31
6. 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項	32
7. 合格発表	32
8. 入学手続	
(1) 入学手続書類の送付及び入学手続期限について	33
(2) 入学手続について	33
(3) 保証人について	33
9. 問い合わせ先	34
10. 授業時間帯について	34
11. 大学院奨学金制度について	35
12. 「明治大学教育振興協力資金」について	35
13. ビザ（査証）について	
(1) 受験ビザ取得について	35
(2) 留学ビザ取得について	35
14. 入学諸費用等について	37

【人材養成その他教育研究上の目的】

【文学研究科】

文学研究科は、日本文学、英文学、仏文学、独文学、演劇学、文芸メディア、史学（日本史学、アジア史、西洋史学、考古学の4専修）、地理学、臨床人間学（臨床心理学、臨床社会学の2専修）から構成され、いずれの専攻・専修においても、多角的な人文科学の基礎科学を修得しつつ、現代社会における人間存在の普遍的な課題の解明に寄与することを目的としている。豊かな感性と鋭い理性を備え、高邁な精神文化と科学的な時間・空間認識を会得した優れた人材育成（博士前期課程では専門的知識を有する社会人を、後期課程では専門的に研究に携わる研究者の養成）を目標とする。

【日本文学専攻】

日本文学専攻は、古典から現代までの日本文学全般を多様な視座から究明するとともに、その統一的把握を目指す。従来の文献研究・テキスト批評を堅固な基礎としつつ、歴史に対する幅広い関心を持って新しい研究領域を切り開き、文学と社会の関連を明らかにする。このような実践を通して、日本文学の専門的研究者・教育者及び日本文化に関する高度な素養を身につけた教養人の育成を行う。

【英文学専攻】

英文学専攻博士前期課程は、4専修から構成される。英文学・米文学・英語学専修では、各分野についての専門知識を身につけて後期課程に進学し、研究者への道を歩む人材の養成を目的とし、英語教職専修では、高度な専門知識を有する中高英語教員の養成を目指す。博士後期課程は、英文学・米文学・英語学の3専修から構成され、身につけてきた知識を基盤に各自の研究を発展させて博士論文を完成させ、その後も自立した研究を積み重ねていく人材を育てる。

【仏文学専攻】

フランスとその文化は、一方ではギリシャ・ローマ、他方ではユダヤ・キリスト教の伝統に深く根ざしながら、常に様々な分野で斬新な創造を続けてきた。その役割は今も縮小してはならず、EU及び世界50ヶ国に及ぶフランス語圏の中心として、そこから学ぶべきものが多々ある。そのような状況の中で、本専攻では、高度なフランス語運用力、フランス文化・思想・文学に関する広範な知識、繊細かつ大胆な国際感覚と実践力を備えた研究者、社会人、文化人の育成を目指す。

【独文学専攻】

ドイツ文学を歴史的コンテクストと現代的アクチュアリティを視野に入れながら研究することによって、ドイツの文化と社会についての理解を深め、日独の交流に役立つような人材を養成することを目的とする。このためには、学術的な討論ができる程度にドイツ語の運用能力を高め、同時に、日本のことをドイツ語で語ることができるような日本の文化についての深い教養を培う。

【演劇学専攻】

演劇学専攻では、博士前期課程においては、高度な専門的知識を修得した研究者の養成に加え、幅広く劇作家、演出家、戯曲・演劇の歴史的・理論的著作の翻訳家、演劇制作者などを目指す人材の養成を目的とする。博士後期課程においては、課程博士号の取得を目指す者を含めて、演劇学研究者を目指す人材の養成を目的とする。

【文芸メディア専攻】

文芸メディア専攻は、「メディア環境の中の文芸」という立場を設定し、メディアとは何かという問題意識を重く踏まえた上で、「文芸というメディア」及び「メディアとしての文芸」の視座から文芸研究・メディア研究に取り組む。文芸への深い知識と教養を兼ね備えながら、言語テキストとそれが置かれたメディア環境の相互的関連を視野に収める専門的知識人の育成を目指す。

【史学専攻】

史学専攻は、日本史・アジア史・西洋史・考古学の4専修から構成され、研究素材である各種史資料の分析に基礎を置く実証主義と歴史を生み出したフィールドを重視する実践主義を教育・研究の柱とし、学際的・国際的視点を伝統的に重視している。近年は、専攻が属す研究科の特性を生かし、文学研究科諸専攻との学際協力も緊密である。その研究・教育を通じ、史学専攻は、歴史学の専門研究者及び教育者並びに豊かな歴史への素養を身につけた高度教養人を育成することを目的とする。

【日本史学専修】

日本史学専修は、日本の歴史を多様な視座から究明するとともに、その統一的把握を目指す。その研究・教育は、各種史資料の批判的検討やフィールドワーク等による実証を基礎とするとともに、視野を隣接諸科学にも広げ、また、国際的視野に立つことを目指す。日本史学専修ではそのような教育・研究の実践を通じ、日本史学の専門的研究者・教育者及び日本史学の高度な素養を身につけた教養人の育成を目標とする。

【アジア史専修】

アジア史専修は、中国・朝鮮の東アジア史研究を大きな柱に、西アジア史をもう一つの柱に据え、文献資料や出土史料の分析だけでなく、現地調査や外国研究者との交流も積極的に推進して研究を進める。博士前期課程ではアジア諸地域に対する深い学識を持つ

た高度教養人を、博士後期課程では国際的発信力を持った研究者を養成する。

(西洋史学専修)

西洋史学専修は、人間社会の歴史的探求をその本旨とするが、中でも西洋の古代から現代までを見通してそれを行う。また、世界に対する幅広い見識と歴史についての深い理解と教養を身につけて、それを基に自分自身をしっかりと表現でき、人類の発展に寄与できる人間形成を目指す。

(考古学専修)

考古学は、遺跡・遺物といった物質資料に基づき文字の無い時代を含めた歴史の再構築を目指す学問である。その教育・研究は、発掘・測量調査又は遺物実測などによる現場性・実証性を基礎に置くと同時に、視野を隣接諸分野・諸外国に広げ、考古学的研究成果を歴史学の大きな枠組みの中に位置づけることを目指す。本専修では地道な基礎研究に加えて、学際的・国際的研究活動に参加することを通じて、考古学の専門的研究者、地方自治体の文化財担当者、博物館学芸員、教育者及び考古学の高度な素養を身につけた教養人の育成を目的とする。

【地理学専攻】

地理学専攻は、グローバルな空間的視野を重視しつつ、都市や村落及びその複合体の地域構造を、社会・文化・経済・産業・行政・自然条件等の観点から実証的に探究する能力を持つ人材の育成を目的とする。その方策として、深い専門知識獲得のための体系的な学習指導を徹底し、かつ、フィールドワークによる継続的な実地教育と研究指導を実践する。

【臨床人間学専攻】

今日の人間社会は、政治・経済・文化・教育の構造的変化を伴う未曾有の変動期を迎え、既成の価値観や人間関係の在り方を根底から揺るがす変化と混乱の事態に直面している。臨床人間学専攻は、現代社会が直面するこうした状況における心理・社会的危機の克服に向けて、個々の地域社会や個人を実践的に支援する専門家及び公的セクターで貢献する実践者を育成するとともに、直面する危機的状況のメカニズムを解明するための研究者を育成することを目的とする。

(臨床心理学専修)

臨床心理学専修は、今日の社会において緊急性の高いニーズである「心のケア」、すなわち、うつ病や不安障害等の心の病気、不登校やいじめ、無気力等の学校不適応、育児ストレス、児童虐待、家庭内暴力等の家族関係の問題など、あらゆる世代の個人及び様々な集団において生じる心理・社会的諸現象への専門的対処に直接的かつ具体的にアプローチする臨床心理学の専門家の養成と実践的な研究の推進を目指す。

(臨床社会学専修)

臨床社会学専修は、臨床社会学コースと臨床教育学コースから構成されており、共生を通じての社会的連帯の回復を課題として、市民活動の活性化、地域コミュニティの再編成に役立つ人材の養成を目的としている。臨床社会学コースは、人間的・社会的連帯の回復と社会の活性化にかかわる分野の研究者と、共生的な社会形成を支える臨床的実践に携わる人材を養成する。臨床教育学コースは、横断する学問体系を総合的に学び、人間形成における教育の理念、社会的機能と課題について明らかにすることを目的とする。

【入学者受入方針】

【博士前期課程・修士課程】

文学研究科博士前期課程及び修士課程は、多角的な人文科学の基礎科学を修得しつつ、現代社会における人間存在の普遍的な課題の解明に寄与することができる人材を育成することを目指しています。このため、本研究科では主に次のような資質や意欲を持つ学生を積極的に受け入れます。

- 当該専攻・専修で必要とされる思考力、知識、語学力を学士課程ですでに養っていることに加えて、世界・社会のヴィヴィッドな動向への幅広い視野と関心、及び身近な日常的事象に対する鋭敏な感性と問題発見能力、常識に囚われない「自明性」を懐疑し得る自由な着眼力、大胆な仮説に基づき、これらを緻密かつ誠実に分析・考察し得る論証能力、さらには専門分野だけに偏らない深い教養、また、以上のことを的確に表現し得る高度に洗練された言語能力等を兼ね備えた者。
- 将来、専攻領域及び関連分野の高度な専門的知識と確かな技能を持って、地域社会及び国際社会の一員として活動する意志と覚悟を有する者。

以上の求める学生像に基づき、学内選考入学試験、一般入学試験、外国人留学生入学試験、社会人特別入学試験、飛び入学試験を実施し、入学者選抜を行います。

なお、修得しておくべき知識等の内容・水準を以下の通り示します。

- 学士課程において修得すべき思考力、知識、語学力を十分に備えていること。
- 自分を世界・社会のなかに位置づけ、幅広い教養を得ながら、自分自身で追究し、またその成果を文章に表すことができること。

【博士後期課程】

文学研究科博士後期課程は、現代社会における人間存在の普遍的な課題の解明に寄与しつつ、豊かな感性と鋭い理性を備え、高邁な精神的教養と精緻な科学的認識を会得した優れた人材を育成することを目指しています。このため、本研究科では主に次のような資質や意欲を持つ学生を積極的に受け入れます。

- 当該専攻・専修博士前期課程修了のために必要とされる知識と思考力と語学力を備え、指導教員が必要水準以上と判断した修士号請求論文を提出し論文審査に合格した者、あるいはそれと同等の能力を所有する者。
- 博士学位請求論文提出の意欲を持ち、そのために必要な高度な学習や実習に加えて、海外への長期留学、各種学会での発表、紀要論文等の執筆を着実に遂行することができ、かつ、世界的水準での自立した研究者、教育者として、日本および海外諸国で貢献できるまでの困難な道程を歩む気概と具体的戦略図を持った者。

以上の求める学生像につき、一般入学試験、外国人留学生入学試験を実施し、入学者選抜を行いません。

なお、修得しておくべき知識等の内容・水準を以下の通り示します。

- 博士前期課程修了のために、必要とされる知識、思考力、および言語能力（語学力を含む）を備え、修士号論文審査の合格を有していること。
- 博士学位論文提出に向け、さらなる研究への探求とそれを進めるための技術的なスキル、目的遂行能力を備えていること。

【教育課程編成・実施方針】

【博士前期課程・修士課程】

文学研究科博士前期課程及び修士課程の教育理念・目標である、現代社会における人間存在の普遍的な課題の解明に寄与する能力を実現するために、以下に示す方針に基づきカリキュラムを編成しています。

- 各専攻・専修での学部課程での学習、実習成果を更に発展させつつより深い学識を身につけさせることで、先端的な専門知識への道を開き示すと共に、他方、苦手な分野では基礎的な学習と作業へと立ち戻らせ、また、「総合文学研究」、「総合史学研究」、「特別講義」、学術講演会などを通じて専門外の多様な知識にも広く触れさせる。そのために客員教員、特任教員等の制度も活用する。
- 専攻によっては早期の長期留学を奨励して、そのための実践的語学演習を提供する。
- これらの方針を踏まえ、研究指導においても、修士号論文の執筆についてはきめ細かな指導を行ない、中間発表などで口頭発表、論文作成の基礎習得を重視した指導体制を構築しています。

【博士後期課程】

文学研究科博士後期課程の教育理念・目標である、専門的に研究に携わる研究者として豊かな感性と鋭い理性を備え、高邁な精神的教養と精緻な科学的認識を会得することを実現するために、以下に示す方針に基づきカリキュラムを編成しています。

- 各専門分野において、自己の研究を客観的に位置づけ、その意義、成果と問題点を世界的水準で認識し、それについて内外の研究者たちと闊達に議論でき、また、国際シンポジウムなど、研究の国際的協力体制を築くことができる能力を、専攻横断的かつ受講者参加型の「文化継承学」などを通じて養成する。
- 学内・学外のG P、大型共同研究にも積極的に参加して経験を積み、高度な学問的研鑽の社会的責務を宿した知的倫理性を養成する。
- これらの方針を踏まえ、研究指導においても、指導教員を中心としながら、当該分野での最も困難な問題、それを解明するための最も高度な知識、最も先端的な方法を提示し、各専攻・専修において、博士学位請求論文完成までの明確なガイドラインののった指導体制を構築しています。

【学位授与方針】

【博士前期課程・修士課程】

文学研究科博士前期課程及び修士課程は、多角的な人文科学の基礎科学を修得しつつ、現代社会における人間存在の普遍的な課題の解明に寄与することが出来る人材を輩出することを目指しています。この人材養成目的を踏まえ、本研究科の定める修了要件を満たし、かつ、学業成績ならびに学位論文に基づき、以下に示す資質や能力を備えたと認められる者に対し修士（文学、史学、地理学または人間学）の学位を授与します。

- 主体的に学び研究する意欲があり、幅広い学識、並びに、語学力等の言語コミュニケーション能力と研究能力とを備えているこ

と。

- 問題を発見してそれを粘り強く解こうとする目的遂行力，自らの考えを他者に的確に伝え得る文章表現能力などが評価できる資質及び能力。
- 学士課程よりも高度な課程で学習する自分を世界，社会のなかに位置づけ，自分に何が成し得るかを客観的かつ謙虚に振り返り，自己を対象化できる資質及び能力。

【博士後期課程】

文学研究科博士後期課程は，現代社会における人間存在の普遍的な課題の解明に寄与しつつ，豊かな感性と鋭い理性を備え，高邁な精神文化的教養と精緻な科学的認識を会得した優れた人材を輩出することを目指しています。この人材養成目的を踏まえ，本研究科の定める修了要件を満たし，かつ，学業成績ならびに学位論文に基づき，以下に示す資質や能力を備えたと認められる者に対し博士（文学，史学，地理学または人間学）の学位を授与します。

- 当該分野での研究の国際的水準に達し，かつ研究者として今後自立して活動でき，そのための知識，語学力，思考力，目的遂行力を備えた資質及び能力。
- 後進の研究者たちや他の人々と向き合ってみずからの研究成果を伝えうる資質や指導力。

1. 入学試験日程一覧

入試期	入試種別	入学検定料納入期間 (日付印有効)	出願期間 (日付印有効)	筆記 試験日	面接 試問日	合格発表 日時・場所	入学 手続 締切日
博士前期課程・修士課程							
I期	一般 外国人留学生	6/27(水)~7/11(水)	7/6(金)~7/11(水)	9/10 (月)	9/11 (火)	9/13(木) 午前10時 駿河台キャンパス グローバルフロント5階 大学院掲示板 ・ 文学研究科ホームページ※	11/30 (金)
II期	一般 外国人留学生 社会人特別*1 飛び入学	11/19(月)~12/5(水)	11/30(金)~12/5(水)	2/21 (木)	2/22 (金)	2/25(月) 午前10時 駿河台キャンパス グローバルフロント5階 大学院掲示板 ・ 文学研究科ホームページ※	3/8 (金)
	本学文学部卒業見込者*2						
	一般 外国人留学生	11/19(月)~1/11(金)	1/7(月)~1/11(金)				
博士後期課程							
II期	一般 外国人留学生	11/19(月)~12/5(水)	11/30(金)~12/5(水)	2/21 (木)	2/22 (金)	2/25(月) 午前10時 駿河台キャンパス グローバルフロント5階 大学院掲示板 ・ 文学研究科ホームページ※	3/8 (金)
	本学文学研究科博士前期課程修了見込者						
	一般 外国人留学生	11/19(月)~1/11(金)	1/7(月)~1/11(金)				

※ http://www.meiji.ac.jp/dai_in/arts-letters/index.html

- *1 社会人特別入学試験は、博士前期課程史学専攻（日本史学専修、アジア史専修、考古学専修）と臨床人間学専攻（臨床社会学専修）のみ実施。
- *2 本学文学部9月卒業者は該当しない。

【面接試問について】

面接試問は、受験者全員に行われます。（詳細は筆記試験時に指示します。）ただし、臨床人間学専攻臨床心理学専修博士前期課程は、筆記試験当日の夕刻に筆記試験の合格発表を行い、筆記試験合格者のみに翌日の面接試問を実施します。

2. 入学試験

博士前期課程・修士課程

募集人員

専攻	専修	募集人員	
		I期	II期
日本文学		I期	4
		II期	2
英文学	英文学専修 米文学専修 英語学専修 英語教職専修*	I期	4
		II期	2
仏文学		I期	4
		II期	2
独文学		I期	4
		II期	2
演劇学		I期	4
		II期	2
文芸メディア		I期	4
		II期	2
史学	日本史学専修 アジア史専修 西洋史学専修 考古学専修	I期	15
		II期	10
地理学		I期	3
		II期	2
臨床人間学	臨床心理学専修	I期	4
		II期	2
	臨床社会学専修	I期	5
		II期	3

*英語教職専修は、II期のみ募集

(1) - 1 一般入学試験（英文学専攻英語教職専修を除く）

① 出願資格

出願資格について、不明な点がある場合は、大学院事務室（34 ページ、問い合わせ先を参照）まで問い合わせてください。

- ① 大学を卒業した者及び2019年3月31日までに卒業見込みの者
- ② 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び2019年3月31日までに学士の学位を授与される見込みの者
- ③ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2019年3月31日までに修了見込みの者
- ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2019年3月31日までに修了見込みの者
- ⑤ 日本国内において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2019年3月31日までに修了見込みの者
- ⑥ 外国の大学その他の外国の学校において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2019年3月31日までに学位を授与される見込みの者
- ⑦ 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2019年3月31日までに修了見込みの者
- ⑧ 文部科学大臣が指定した者^(注2)
- ⑨ 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、各研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者^(注1)
- ⑩ 各研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2019年3月31日までに22歳に達する者^(注2)

注意事項

- 1) 出願資格⑨に該当する者は、「飛び入学試験」(13 ページ)を参照してください。
- 2) 出願資格のうち、⑧あるいは⑩に該当し、一般入学試験の受験を希望する場合は、大学院事務室まで申し出て、I期入試は6月26日(火)・II期入試は11月20日(火)までに下記の書類を提出してください。
なお、出願資格審査が終了するまで受理を保留にするので、入学検定料は納入しないでください。

【出願資格審査に必要な書類】

- ・「出願資格審査申請書」(本学の指定様式)
- ・通常の出願書類一式
- ・その他研究科が必要と認める書類

② 試験科目・時間割

選択する受験科目を出願書類に明記してください。出願時に届け出た受験科目の変更はできません。

試験場：駿河台キャンパス

専攻・専修		1日目		2日目
		1時限(10:00~11:30)	2時限(13:00~14:30)	
日本文学		外国語 (英語・独語・仏語のうち1か国語選択) *辞書持込可	専門科目	面接試験 (面接試験の詳細は、筆記試験時に指示します。)
	英文学	英語	英文学史	
	米文学		米文学史	
	英語学		英語学	
仏文学		仏語	専門科目	
独文学		独語	専門科目	
演劇学		英語 *辞書持込可	専門科目	
文芸メディア		英語 *辞書持込可	専門科目	
史学	日本史学	外国語 (英語・独語・仏語・中国語・露語のうち1か国語選択)	専門科目	
	アジア史	外国語 (英語・独語・仏語・中国語・露語のうち1か国語選択)	専門科目	
	西洋史学	英語	専門科目及び外国語 (独語・仏語・露語のうち1か国語選択) *外国語は辞書持込可	
	考古学	外国語 (英語・独語・仏語・中国語・露語のうち1か国語選択)	専門科目	
地理学		英語	I期入試 専門科目 (自然地理学分野・人文地理学分野のうちいずれかを選択) II期入試 卒業論文の口頭発表*	
	*卒業論文の口頭発表は、提出された卒業論文(卒業論文を作成しない場合は、卒業論文に代わる研究レポート等)に関して、一人あたり20分にまとめて発表してください。出願時には、卒業論文等の写しとレジュメ(A4判2枚程度にまとめたもの)を7部提出してください。試験時にプレゼン装置を使用する場合は、あらかじめ申し出てください。			
臨床人間学	臨床心理学	英語	専門科目	
	臨床社会学 (臨床社会学コース)	英語	専門科目	
	臨床社会学 (臨床教育学コース)	英語 *辞書持込可	専門科目	

注意事項

1. 面接試験は、臨床人間学専攻臨床心理学専修を除き、受験者全員に行われます。なお、その詳細は筆記試験時に指示します。
2. 辞書持込可と記載されている専攻・専修・コース以外は辞書の持ち込みを認めません。持込可の場合、辞書は一般的語学辞書1冊のみとします。(専門用語辞典及び電子辞書を用いることは認めません。)
3. 外国語試験に母国語を選択することはできません。

(1) - 2 一般入学試験 (英文学専攻英語教職専修のみ)

英文学専攻英語教職専修の試験はⅡ期入試のみ行います。詳細は次のとおりです。

① 出願・受験・入学資格

<p>出願資格 本学文学部4年次に在学し、次の受験資格を満たす者</p> <p>受験資格 (1) 英語教育職員1種免許状を取得見込みであること。 (2) 大学院科目を12単位以上取得見込みであること。 (3) 文学部卒業時のGPAが3.0以上の見込み(出願時2.8以上)であること。</p> <p>入学資格 本研究科が実施する入学試験に合格しても、学部卒業時点において次の要件を満たさない者については、入学を許可しません。 (1) 英語教育職員1種免許状を取得していること。 (2) 大学院科目を12単位以上取得していること。 (3) 文学部卒業時のGPAが3.0以上であること。</p>

② 試験科目・時間割

卒業論文審査及び面接試験

卒業論文審査を行うので、卒業論文の写しを出願書類として提出してください。

面接試験の詳細は、受験票発送時に指示します。

試験場：駿河台キャンパス

日程		1日目	2日目
専攻・専修			
英文学	英語教職専修		面接試験

(2) 外国人留学生入学試験

① 出願資格

出願資格について、不明な点がある場合は、大学院事務室（34 ページ、問い合わせ先を参照）まで問い合わせてください。

日本国以外の国籍を有し、初等・中等教育における全ての課程を外国の教育機関で修了した者で、以下①～④のいずれかに該当する者

- ① 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2019 年 3 月 31 日までに修了見込みの者^(注1)
- ② 外国の大学その他の外国の学校において、修業年限が 3 年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者及び 2019 年 3 月 31 日までに学位を授与される見込みの者
- ③ 日本において、外国人留学生として日本の大学を卒業した者及び 2019 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者
- ④ 各研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2019 年 3 月 31 日までに 22 歳に達する者^(注1) ^(注2)

※初等・中等教育の一部を日本国内で修学したことがある場合、出願資格が認められる場合があります。
出願資格について不明な点がある場合には、必ず事前に出願資格の審査を受けてください。

注意事項

- 1) 文学研究科博士前期課程・修士課程では、**「学士」若しくはその上位に相当する学位を取得していること、又は 2019 年 3 月 31 日までに取得する見込みであること**が出願要件となります。
- 2) 出願資格の④に該当するかどうかは大学院事務室へお問い合わせください。該当する場合は出願資格審査が必要となりますので、下記の書類を I 期入試は 6 月 26 日 (火)・II 期入試は 11 月 20 日 (火) までに提出してください。なお、出願資格審査が終了するまで受理を保留にするので、入学検定料は納入しないでください。

【出願資格審査に必要な書類】

- ・「出願資格審査申請書」（本学の指定様式）
- ・通常の出願書類一式
- ・その他各研究科が必要と認める書類

<<受験ビザ取得について>>

「受験許可証」の発行を希望する者は、「入学志願書」の受験許可証欄の「要」に○印を付けて「入学試験志願票 A 票」、「入学志願書」に貼付した写真と同一の写真（タテ 4 cm×ヨコ 3 cm）をもう一枚用意し、出願書類と一緒に送付してください。写真裏面には、志望研究科名・氏名を記入してください。ただし、出入国管理及び難民認定法により、一般旅券所持者に対する相互査証免除国に制定されている場合は、「受験許可証」は不要のため、申し込みがあったとしても発行はいたしません。

【査証免除国(外務省 HP 参考) : <http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/visa/tanki/novisa.html>】

※明治大学から交付された「受験許可証」により在外日本国公館（大使館・領事館）でビザ申請手続きを行っても必ず許可されるとは限りません。

1. 日本在住者の出願は、進学又は勉学を目的とし、「出入国管理及び難民認定法」による在留資格「留学」等を取得又は更新できる者でなければなりません。
2. 日本国外からの出願は、明治大学大学院が発行する「受験許可証」によってビザ（査証）を取得し所定の期日までに日本に入国できる者でなければなりません。

② 試験科目・時間割

選択する受験科目を出願書類に明記してください。出願時に届け出た受験科目の変更はできません。

試験場：駿河台キャンパス

専攻・専修		1日目		2日目
		1時限(10:00~11:30)	2時限(13:00~14:30)	
日本文学		日本語	専門科目	面接試験 (面接試験の詳細は、筆記試験時に指示します。)
英文学	英文学	英語	英文学史	
	米文学		米文学史	
	英語学		英語学	
仏文学		仏語	専門科目	
独文学		独語	専門科目	
演劇学		英語 *辞書持込可	専門科目	
文芸行 ¹⁷		英語 *辞書持込可	専門科目	
史学	日本史学	なし	専門科目	
	アジア史	なし	専門科目	
	西洋史学	英語	専門科目及び外国語 (独語・仏語・露語のうち1か国語選択) *外国語は辞書持込可	
	考古学	なし	専門科目	
地理学		英語	I期入試 専門科目 (自然地理学分野・人文地理学分野のうちいずれかを選択) II期入試 卒業論文の口頭発表*	
		*卒業論文の口頭発表は、提出された卒業論文(卒業論文を作成しない場合は、卒業論文に代わる研究レポート等)に関して、一人あたり20分にまとめて発表します。出願時には、卒業論文等の写しとレジュメ(A4判2枚程度にまとめたもの)を7部提出してください。試験時にプレゼン装置を使用する場合は、あらかじめ申し出てください。		
臨床人間学	臨床心理学	英語	専門科目	
	臨床社会学 (臨床社会学コース)	英語	専門科目 *日本語辞書持込可(漢和辞典を含む。冊数制限なし。ただし電子辞書は不可)	
	臨床社会学 (臨床教育学コース)	英語 *辞書持込可	専門科目	

注意事項

1. 面接試験は、臨床人間学専攻臨床心理学専修を除き、受験者全員に行われます。なお、その詳細は筆記試験時に指示します。
2. 辞書持込可と記載されている専攻・専修・コース以外は辞書の持ち込みを認めません。持込可の場合、臨床人間学専攻臨床社会学専修(臨床社会学コース)以外、辞書は一般的語学辞書1冊のみとします。(専門用語辞典及び電子辞書を用いることは認めません。)
3. 外国語試験に母国語を選択することはできません。

(3) 社会人特別入学試験

① 募集の趣旨

文学研究科博士前期課程の社会人特別入学試験は、さまざまな経験をもつ社会人を対象とし、それぞれの社会経験を学問研究と結びつけながら自らの専門的力を高めることをめざす人や、専門的な関心に基づいた研究を進める意志と意欲のある人を受け入れていきます。

② 募集専攻・専修

史学専攻：日本史学専修，アジア史専修，考古学専修（※西洋史学専修は，募集せず）

臨床人間学専攻：臨床社会学専修

③ 出願資格

出願資格について、不明な点がある場合は、大学院事務室（34 ページ，問い合わせ先を参照）まで問い合わせてください。

次の資格を備えた者

28 歳以上（2019 年 4 月 1 日現在）で、次のいずれかに該当する者

① 大学を卒業した者（卒業見込みは不可）

② 学校教育法施行規則第 155 条第 1 項の規定により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

④ 試験科目・時間割

試験場：駿河台キャンパス

専攻・専修		日時	1 日目		2 日目
			1 時限（10：00～11：30）	2 時限（13：00～14：30）	
史学	日本史学	小論文	専門科目		面接試験 (面接試験の詳細は、筆記試験時に指示します。)
	アジア史		専門科目 (漢文・中国語・英語のうちから 1 つを解答する問題を含む。)		
	考古学		専門科目 (若干の英文読解力を問う問題を含む。)		
臨床人間学	臨床社会学 (臨床社会学コース)	小論文	専門科目		
	臨床社会学 (臨床教育学コース)	小論文	専門科目 (若干の英文読解力を問う問題を含む。)		

注意事項

1. 面接試験は受験者全員に行われます。なお、その詳細は筆記試験時に指示します。
2. 各専攻・専修・コースとも、土曜日や夜間のみで修了できるような別コースを設置しているわけではありません。一般入試入学者と同様の授業を受講することになります。
3. 臨床人間学専攻臨床社会学専修の出願者は、臨床社会学コース、臨床教育学コースのどちらかを出願の際に選定してください。（出願時に届け出たコースの変更はできません。）

(4) 飛び入学試験 *臨床人間学専攻は飛び入学試験を行いません。

① 出願・受験・入学資格

出願資格
大学3年次に在学し、本研究科において、所定の単位数を優れた成績をもって修得したものと認められた者
受験資格
次の条件を全て満たしている者
(1) 2年次修了時点において卒業要件単位数を70単位数以上修得している者
(2) 上記単位のうち80パーセント以上が「優」又は「優」と同等の評価である者
(3) 卒業論文に相当する論文(400字詰原稿用紙で80枚程度)を作成・提出し、本研究科において優秀と判定された者
(4) 所属する大学の演習担当者の推薦書を提出できる者
入学資格
本研究科が実施する入学試験に合格した者であっても、3年次修了時点において次の要件を満たさない者については、入学を許可しません。
(1) 3年次修了時点において卒業要件単位数を、希望する専攻・専修で指定する科目を含めて100単位数以上修得している者(指定科目名については大学院事務室に照会のこと。)
(2) 上記単位のうち80パーセント以上が「優」又は「優」と同等の評価である者

② 試験科目・時間割

選択する受験科目を出願書類に明記してください。出願時に届け出た受験科目の変更はできません。

試験場：駿河台キャンパス

専攻・専修	日時	1日目		2日目
		1時限 (10:00~11:30)	2時限 (13:00~14:30)	
日本文学		外国語 (英語・独語・仏語のうち1か国語選択)	小論文	面接試験 (面接試験の詳細は、筆記試験時に指示します。)
英文学		英語	小論文	
仏文学		仏語	小論文	
独文学		独語	小論文	
演劇学		英語	小論文	
文芸学		英語	小論文	
史学	日本史学	外国語 (英語・独語・仏語・中国語・露語のうち1か国語選択)	小論文	
	アジア史		小論文	
	西洋史学	英語	小論文及び外国語 (独語・仏語・露語のうち1か国語選択) *外国語は辞書持込可	
	考古学	外国語 (英語・独語・仏語・中国語・露語のうち1か国語選択)	小論文	
地理学		英語	小論文	

注意事項

1. 面接試験は受験者全員に行われます。なお、その詳細は筆記試験時に指示します。
2. 辞書持込可と記載されている専攻・専修以外は辞書の持込を認めません。持込可の場合、辞書は、一般的語学辞書1冊のみとします。(専門用語辞典及び電子辞書を用いることは認めません。)

M 飛び入学

博士後期課程

① 募集人員

専攻	専修	募集人員
日本文学		2
英文学		2
仏文学		2
独文学		2
演劇学		1
史学	日本史学専修 アジア史専修 西洋史学専修 考古学専修	6
地理学		2
臨床人間学	臨床心理学専修	2
	臨床社会学専修	2

② 第1次試験 論文審査

明治大学大学院文学研究科博士前期課程同一専攻修了者（修了見込者）は免除します。

他大学大学院及び本学他研究科からの志願者は、修士論文審査を第1次試験とし、受験票の送付をもって、第1次試験に合格したものとします。

③ 第2次試験 筆記試験及び面接試問

第2次試験は、第1次試験合格者のみ受験することができます。

(1) 一般入学試験

① 出願資格

出願資格について、不明な点がある場合は、大学院事務室（34 ページ、問い合わせ先を参照）まで問い合わせてください。

- ① 修士の学位又は専門職学位を有する者及び2019年3月31日までに授与される見込みの者
- ② 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2019年3月31日までに授与される見込みの者
- ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2019年3月31日までに授与される見込みの者
- ④ 日本国内において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2019年3月31日までに授与される見込みの者
- ⑤ 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び2019年3月31日までに授与される見込みの者
- ⑥ 外国の学校、④の教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、博士論文研究基礎力審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者^(注1)
- ⑦ 文部科学大臣が指定した者^{(注1) (注2)}
- ⑧ 各研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2019年3月31日までに24歳に達する者^{(注1) (注2)}

注意事項

- 1) 出願資格のうち、⑥、⑦あるいは⑧に該当し、一般入学試験の受験を希望する場合は、大学院事務室まで申し出て、11月20日（火）までに下記の書類を提出してください。なお、出願資格審査が終了するまで、受理を保留としますので、入学検定料は納入しないでください。

【出願資格審査に必要な書類】

- ・「出願資格審査申請書」（本学の指定様式）
 - ・通常の出願書類一式
 - ・その他研究科が必要と認める書類
- 2) 大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者。あるいは、外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者。

② 試験科目・時間割

選択する受験科目を出願書類に明記してください。出願時に届け出た受験科目の変更はできません。

試験場：駿河台キャンパス

専攻・専修		日時	1日目		2日目	
			1時限 (10:00~11:30)	2時限 (13:00~14:30)		
日本文学			外国語 (英語・独語・仏語・中国語・露語のうち 1か国語選択) *辞書持込可	専門科目	面接試験 (面接試験の詳細は筆記試験時に指示します。)	
			英 語	外国語 (独語又は仏語) 及び専門科目 *外国語は辞書持込可		
			仏 語	外国語 (英語又は独語) 及び専門科目 *外国語は辞書持込可		
			独 語	外国語 (英語又は仏語) 及び専門科目 *外国語は辞書持込可		
			英 語 *辞書持込可	外国語 (独語・仏語・中国語・露語のうち1 か国語選択) 又は専門科目 *外国語は辞書持込可		
史 学			外国語 (英語・独語・仏語・中国語・露語・朝鮮語 のうち1か国語選択) *辞書持込可			
			外国語 (英語・中国語・朝鮮語のうち1か国語選択) *辞書持込可			
			外国語 (英語・独語・仏語・露語のうち1か国語選 択) *辞書持込可			
			外国語 (英語・独語・仏語・中国語・露語・朝鮮語 のうち1か国語選択) *辞書持込可			
地 理 学			英 語			
臨床人間学	臨床心理学		英 語			専門科目
	臨床社会学		英 語			専門科目

注意事項

1. 面接試験は受験者全員に行われます。なお、その詳細は筆記試験時に指示します。
2. 辞書持込可と記載されている専攻・専修以外は辞書の持ち込みを認めません。持込可の場合、辞書は、一般的語学辞書1冊のみとします。(専門用語辞典及び電子辞書を用いることは認めません。)
3. 外国語試験に母国語を選択することはできません。

(2) 外国人留学生入学試験

① 出願資格

出願資格について、不明な点がある場合は、大学院事務室（34 ページ、問い合わせ先を参照）まで問い合わせてください。

- 日本国以外の国籍を有し、初等・中等教育における全ての課程を外国の教育機関で修了した者で、以下①～③のいずれかに該当する者
- ① 大学を卒業し学士の学位（これに相当する学位を含む。）を授与され、外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2019年3月31日までに授与される見込みの者
 - ② 大学を卒業し学士の学位（これに相当する学位を含む。）を授与され、日本の大学院において外国人留学生として修士の学位又は専門職学位を授与された者及び2019年3月31日までに授与される見込みの者
 - ③ 各研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、2019年3月31日までに24歳に達する者^(注1)

※初等・中等教育の一部を日本国内で修学したことがある場合、出願資格が認められる場合があります。
出願資格について不明な点がある場合には、必ず事前に出願資格を受けてください。

注意事項

- 1) 出願資格の③に該当するかどうかは大学院事務室へお問い合わせください。該当する場合は出願資格審査が必要となりますので、下記の書類を11月20日（火）までに提出してください。なお、出願資格審査が終了するまで、受理を保留としますので、入学検定料は納入しないでください。

【出願資格審査に必要な書類】

- ・「出願資格審査申請書」（本学の指定様式）
- ・通常の出願書類一式
- ・その他研究科が必要と認める書類

<<受験ビザ取得について>>

「受験許可証」の発行を希望する者は、「入学志願書」の受験許可証欄の「要」に○印を付けて「入学試験志願票A票」、「入学志願書」に貼付した写真と同一の写真（タテ4cm×ヨコ3cm）をもう一枚用意し、出願書類と一緒に送付してください。写真裏面には、志望研究科名・氏名を記入してください。ただし、出入国管理及び難民認定法により、一般旅券所持者に対する相互査証免除国に制定されている場合は、「受験許可証」は不要のため、申し込みがあつたとしても発行はいたしません。

【査証免除国(外務省HP参考)：<http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/visa/tanki/novisa.html>】

※明治大学から交付された「受験許可証」により在外日本国公館（大使館・領事館）でビザ申請手続きを行っても必ず許可されるとは限りません。

1. 日本在住者の出願は、進学又は勉学を目的とし、「出入国管理及び難民認定法」による在留資格「留学」等を取得又は更新できる者でなければなりません。
2. 日本国外からの出願は、明治大学大学院が発行する「受験許可証」によってビザ（査証）を取得し所定の期日までに日本に入国できる者でなければなりません。

② 試験科目・時間割

選択する受験科目を出願書類に明記してください。出願時に届け出た受験科目の変更はできません。

試験場：駿河台キャンパス

専攻・専修		1日目		2日目
		1時限 (10:00~11:30)	2時限 (13:00~14:30)	
日本文学		日本語	専門科目	面接試験 (面接試験の詳細は筆記試験時に指示します。)
		英語	外国語 (独語又は仏語) 及び専門科目 *外国語は辞書持込可	
		仏語	外国語 (英語又は独語) 及び専門科目 *外国語は辞書持込可	
		独語	外国語 (英語又は仏語) 及び専門科目 *外国語は辞書持込可	
		英語 *辞書持込可	外国語 (独語・仏語・中国語・露語のうち1か国語選択) 又は専門科目 *外国語は辞書持込可	
史学	日本史学	日本語による専門科目		
	アジア史	外国語 (英語・中国語・朝鮮語のうち1か国語選択) 又は日本語による専門科目 *英・中・朝鮮語は辞書持込可		
	西洋史学	外国語 (英語・独語・仏語・露語のうち1か国語選択) *辞書持込可		
	考古学	日本語による専門科目		
地理学		日本語による専門科目		
臨床人間学	臨床心理学	英語	専門科目	
	臨床社会学 (臨床社会学コース)	英語	専門科目 *日本語辞書持込可 (漢和辞典を含む。冊数制限なし。ただし電子辞書は不可)	
	臨床社会学 (臨床教育学コース)	英語	専門科目	

注意事項

1. 面接試験は、受験者全員に行われます。なお、その詳細は筆記試験時に指示します。
2. 辞書持込可と記載されている専攻・専修・コース以外は辞書の持ち込みを認めません。持込可の場合、臨床人間学専攻臨床社会学専修 (臨床社会学コース) 以外、辞書は一般的語学辞書1冊のみとします。(専門用語辞典及び電子辞書を用いることは認めません。)
3. 外国語試験に母国語を選択することはできません。

3. 出願書類一覧

出願書類の記入方法は、21 ページからの「(2) 出願書類の記入方法」を参照してください。

博士前期課程・修士課程				
入試種別	提出書類	ダウンロード	自分で用意	21 ページからの記入方法の番号
一般	A票（入学試験志願票・受験票），B票（振込連絡票）	○		①，②，③
	入学志願書	○		②，④
	研究計画書（5部）		○	⑥
	成績証明書		○	⑧
	卒業（見込）・修了（見込）証明書		○	⑧
	卒業論文等のコピー（1部）		英語教職専修・ 地理学専攻 II期志願者のみ	⑭
	卒業論文等に関するレジュメ（7部）		地理学専攻 II期志願者のみ	⑮
	出願書類チェックリスト	○		⑯
外国人留学生	A票（入学試験志願票・受験票），B票（振込連絡票）	○		①，②，③
	入学志願書（外国籍用）	○		②，⑤
	研究計画書（5部）		○	⑥
	成績証明書		○	⑧
	卒業（見込）・修了（見込）証明書 （学位取得証明書提出者は不要）		○	⑧
	学位取得証明書（外国の大学・大学院を卒業・修了した者のみ）		○	⑨
	経費支弁方法計画書	○		⑩
	パスポートのコピー		○	⑪
	在留カードの表面・裏面コピー		○	⑫
	卒業論文等のコピー（1部）		英語教職専修・ 地理学専攻 II期志願者のみ	⑭
	卒業論文等に関するレジュメ（7部）		地理学専攻 II期志願者のみ	⑮
	出願書類チェックリスト	○		⑯
社会人特別 (史学専攻日本史学専修, アジア史専修, 考古学専修と臨床人間学専攻臨床社会学専修のみ)	A票（入学試験志願票・受験票），B票（振込連絡票）	○		①，②，③
	入学志願書	○		②，④
	研究計画書（5部）		○	⑥
	成績証明書		○	⑧
	卒業・修了証明書		○	⑧
	出願書類チェックリスト	○		⑯
飛び入試 (臨床人間学専攻は行いません。)	A票（入学試験志願票・受験票），B票（振込連絡票）	○		①，②，③
	入学志願書	○		②，④
	研究計画書（5部）		○	⑥
	成績証明書		○	⑧
	出願書類チェックリスト	○		⑯

※ 他に、出願資格審査を受ける必要のある者（*7, 10 ページ参照）は、「出願資格審査申請書」をダウンロードして、必要事項を記入のうえ出願書類と一緒に提出してください。

※ 一般・社会人特別・飛び入試志願者であっても、日本国以外の国籍を有する者（特別永住者を除く。）は、外国人留学生入試と同じ書類を提出してください。

博士後期課程				
入試種別	提出書類	ダウンロード	自分で用意	21 ページからの記入方法の番号
一般	A票（入学試験志願票・受験票），B票（振込連絡票）	○		①，②，③
	入学志願書	○		②，④
	研究計画書（5部）		○	⑥
	推薦書（他大学・本学他研究科からの志願者のみ）	○	○	⑦
	成績証明書		○	⑧
	卒業（見込）・修了（見込）証明書		○	⑧
	修士論文，研究レポート等 （他大学・本学他研究科からの志願者のみ）		○	⑬
	出願書類チェックリスト	○		⑯
外国人留学生	A票（入学試験志願票・受験票），B票（振込連絡票）	○		①，②，③
	入学志願書（外国籍用）	○		②，⑤
	研究計画書（5部）		○	⑥
	推薦書（他大学・本学他研究科からの志願者のみ）	○	○	⑦
	成績証明書		○	⑧
	卒業（見込）・修了（見込）証明書 （学位取得証明書提出者は不要）		○	⑧
	学位取得証明書（外国の大学・大学院を卒業・修了した者のみ）		○	⑨
	経費支弁方法計画書	○		⑩
	パスポートのコピー		○	⑪
	在留カードの表面・裏面コピー		○	⑫
	修士論文，研究レポート等 （他大学・本学他研究科からの志願者のみ）		○	⑬
	出願書類チェックリスト	○		⑯

※ 他に、出願資格審査を受ける必要のある者（*15, 17 ページ参照）は、「出願資格審査申請書」をダウンロードして、必要事項を記入のうえ出願書類と一緒に提出してください。

※ 一般入試志願者であっても、日本国以外の国籍を有する者（特別永住者を除く。）は、外国人留学生入試と同じ書類を提出してください。

4. 出願手続

(1) 出願方法

入学検定料納入後、角型2号封筒を各自で用意し、封筒表面にダウンロードした出願用宛名用紙を貼付して、郵便局から「**速達・簡易書留郵便**」で郵送してください。研究科により出願先が異なりますので送付先を間違わないよう注意してください。

なお、海外から出願する場合は、EMS（国際スピード郵便）等、配達状況が確認可能な国際宅配便で送付してください。各出願期間の最終日必着とします。送付にかかる日数を十分考慮し、余裕をもって発送してください。また出願書類の提出にあたっては、できる限り日本に在住する代理人が、出願書類を郵送してください。

注1) 出願書類の受付は、すべて郵送に限ります。

注2) 出願資格を満たしていない者の出願書類は受理しません。

注3) いったん提出された書類は、返還、差し替えはできません。

※身体等の機能に障がいがあり、受験及び修学上、配慮を希望する方は、I期入試は6月26日（火）・II期入試は11月20日（火）までに大学院事務室に申し出てください。

(2) 出願書類の記入方法

記入上の注意

- 1 黒のボールペンを使用し、楷書で丁寧に記入してください。
- 2 ※印欄は記入しないでください。
- 3 B～D票（検定料振込用紙）は切り離さず記入してください。
- 4 年号は西暦を使用してください。

提出書類

① A票（入学試験志願票・受験票）

26ページの「A票の記入方法」を参照のうえ、記入してください。

② カラー写真

カラー写真（4cm×3cm）2枚（同一写真）をA票（入学試験志願票）と入学志願書に貼付してください。

ア 光沢仕上げ、正面、上半身、脱帽、背景及び枠なし（スピード写真・スナップ写真・カラープリンター出力写真は不可です。）

イ 受験時に眼鏡着用の者は、眼鏡着用の写真をご用意ください。

ウ 提出された写真を利用して、入学後、在学期間を通して使用する学生証を作成します。

※ 日本国外から出願する者のうち、受験のための短期滞在のビザを取得するため、本学の受験許可証の発行を希望する者は、この他に同一の写真1枚（4cm×3cm）が必要となります。（35ページ「13. ビザ（査証）について」を参照）

③ B票（振込連絡票）

ア 検定料振込用紙のB票（振込連絡票）は、検定料納入後、**金融機関の収納印が押されていること、又は収納証明書が貼付されていることを確認し、送付してください。**

イ 課程・研究科・専攻・専修・コース・氏名（フリガナ）を間違いなく記入してください。

※ 詳細については、31ページ「(3) 入学検定料の納入」を参照してください。なお、海外送金を希望する者は、別途、大学院事務室へ連絡してください。

提出書類

④ 入学志願書

※日本国以外の国籍を有する志願者は、必ず外国籍用の入学志願書（⑤入学志願書（外国籍用）を参照）を使用してください。

- ア 課程・研究科・専攻・専修・コースを間違いなく記入してください。
- イ カラー写真を貼付してください。
- ウ 緊急連絡先は、昼間、確実に連絡がとれる方の氏名・間柄・電話番号（携帯電話番号可）を記入してください。
- エ 希望指導教員名欄は、「研究指導担当教員一覧表」を参照のうえ、正確に記入してください。
また、博士後期課程を志望する者で、本学の博士前期課程修了、又は修了見込みで、同一研究科、同一専攻の博士後期課程を志願する者は、希望指導教員の受験許可印をもらってください。
- オ 研究テーマ欄は入学後の研究テーマを記入してください。
- カ 学歴欄は出身（見込みを含む）大学等、すべて記入してください。年号は西暦を使用してください。
科目等履修生・研究生・聴講生等もすべて記入してください。
- キ 卒業・修士論文題名欄で、卒業・修士論文のない者は欄に斜線を入れてください。修士論文に代えてリサーチペーパー等を提出した者は、その旨を明記したうえで、題名を記入してください。
- ク 職歴にアルバイトは含みません。

⑤ 入学志願書（外国籍用）

- ア 課程・研究科・専攻・専修・コースを間違いなく記入してください。
- イ カラー写真を貼付してください。
- ウ 緊急連絡先は、昼間、確実に連絡がとれる方の氏名・間柄・電話番号（携帯電話番号可）を記入してください。
海外在住の留学生は、志願者についてよく知っている人物で日本在住の方の氏名・電話番号を記入してください。
- エ 希望指導教員名欄は、「研究指導担当教員一覧表」を参照のうえ、正確に記入してください。
また、博士後期課程を志望する者で、本学の博士前期課程修了、又は修了見込みで、同一研究科、同一専攻の博士後期課程を志願する者は、希望指導教員の受験許可印をもらってください。
- オ 研究テーマ欄は入学後の研究テーマを記入してください。
- カ 学歴欄は小学校入学から出身大学等（卒業・修了見込みも含む）、日本語学校在学歴も含み、すべて記入してください。科目等履修生・研究生・聴講生等もすべて記入してください。（ダブルディグリー制度を利用している場合：正規の就学年数には本来、卒業・修了までにかかる年数を記入し、在学年数には、実際に通う年数を記入してください。*記入見本参照）
- キ 卒業・修士論文題名欄で、卒業・修士論文のない者は欄に斜線を入れてください。修士論文に代えてリサーチペーパー等を提出した者は、その旨を明記したうえで、題名を記入してください。
- ク 職歴にアルバイトは含みません。
- ケ 日本国外からの出願者（特別永住者は除く。）は、受験許可証の要・不要のいずれかを○で囲んでください。
ただし、出入国管理及び難民認定法により、一般旅券所持者に対する相互査証免除国に制定されている場合は、「受験許可証」は不要のため、申し込みがあったとしても発行はいたしません。
【査証免除国(外務省 HP 参考) : <http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/visa/tanki/novisa.html>】

⑥ 研究計画書

作成にあたっては、以下の入試形態別の指示に従い、5部作成してください。

<博士前期課程・修士課程（史学専攻、臨床人間学専攻臨床心理学専修を除く。）及び博士後期課程（全専攻）の志願者>

志願する専攻・専修・コース名、氏名(フリガナ)、希望指導教員名、将来の志望進路を明記したうえで、入学後の研究計画（A4判、1500字程度）を具体的に記述してください。

<博士前期課程史学専攻の志願者>

専攻・専修名、氏名(フリガナ)、希望指導教員名、将来の志望進路を明記した表紙をつけて、入学後の研究計画（A4判、4000字程度）を具体的に記述し、この他に関係する文献目録を添付してください。（文献目録は字数に含まない。）

<博士前期課程臨床人間学専攻臨床心理学専修の志願者>

専攻・専修名、氏名(フリガナ)、将来の志望進路を明記したうえで、入学後の研究計画（A4判、1500字程度）を具体的に記述してください。

提出書類

⑦ 推薦書（博士後期課程の志願者のみ）

他大学及び本学他研究科からの志願者で、博士後期課程志願者は、出身大学の学長又は担当教員等による推薦書を以下のとおり提出してください。なお、書式は自由とし、日本語又は英語で記載してください。

必須項目

- ア 推薦者の所属大学名
- イ 推薦者の肩書
- ウ 推薦者と志願者の関係
- エ 日付
- オ 署名

※必要に応じ、参考書式をダウンロードしてご利用ください。

⑧ 卒業（見込）・修了（見込）証明書・成績証明書

ア すべての出身大学・大学院の「卒業（見込）・修了（見込）証明書」・「成績証明書」の原本を提出してください。（注2）

ただし、外国の大学・大学院を卒業（修了）した者は、成績証明書及び「⑨学位取得証明書」を提出してください。（卒業・修了証明書は不要です。）

イ 氏名及び生年月日、入学年月、卒業（修了）年月の記載が必須となります。

ウ 外国の大学・大学院出身者は英語又は日本語による証明書の原本を提出してください。やむを得ず、それ以外の言語で作成されたものしか提出できない場合は、原本が正しく翻訳されたものであることを大使館、公証人等の公的機関が証明した、日本語の訳文の原本を、証明書原本若しくは certified true copy に添付してください。詳細は、29 ページ「外国の教育機関を卒業（見込）の場合の成績証明書、学位取得証明書及び卒業見込・修了見込証明書について」を参照してください。

エ 編入学を経て卒業した者は、卒業時と編入学前の両方の成績証明書を提出してください。

オ ダブルディグリー制度により2つの大学から学位を取得している者（見込みを含む。）は、原則として双方の大学の証明書を提出してください。

カ 科目等履修生・研究生・聴講生等も「在学証明書」と「成績証明書」の原本を提出してください。

キ ただし、博士後期課程受験者で明治大学大学院博士前期課程・修士課程修了者、修了見込者（専門職大学院修了・修了見込者を除く。）は学部の卒業・成績証明書は必要ありません。明治大学大学院博士前期課程・修士課程の修了（見込）証明書及び成績証明書のみ提出してください。

（注1） 婚姻等の事由により戸籍と証明書の氏名が異なる場合、戸籍抄本を添付してください。

（注2） **中国国内の教育機関卒業（見込）・修了（見込）者へ**

各種証明書については、以下のいずれかの機関において発行される証明書を提出してください。

申請には所定の手数料が必要です。詳細については、ホームページで確認してください。なお、申請の際は、英語による証明を請求してください。

申請から発行までには時間がかかります。出願期間に間に合うように、早めに手続きを開始するようにしてください。

● 『教育部学歴認証センター（CHSI）』 (CHSIの日本代理機構) <http://www.chsi.jp/> (中国国内のCHSI) <http://www.chsi.com.cn/>

● 『中国教育部学位与研究生教育发展中心（CDGDC）』 認証書送付に必要な明治大学の登録コード： E602203

<http://www.cdgdc.edu.cn/>

★CDGDCを利用した場合は、必ず、出願書類チェックリストのCDGDC利用欄にチェックを入れ、申請完了後に付与される申請番号（application number）を「CDGDC申請番号」欄に申請番号を記入してください。

* 上記、1・2（CHSI、CDGDC）で発行対応していない証明書については、29ページに記載されている②の手続きで証明書を提出してください。

提出書類

⑨ 学位取得証明書（外国の大学〔大学院〕を卒業〔修了〕した者のみ）

- ア 外国の大学・大学院を卒業・修了した者は29ページ「外国の教育機関を卒業(見込)の場合の成績証明書, 学位取得証明書及び卒業見込・修了見込証明書について」を参照のうえ出身大学・大学院の学位取得証明書の原本を提出してください。
- イ 氏名及び生年月日, 入学年月, 卒業(修了)年月の記載が必須となります。
- ウ 中国国内の教育機関卒業(見込)・修了(見込)者は⑧の(注2)を参照してください。
- エ 学位を取得していない場合は, 事前の出願資格審査が必要となる場合がありますので, 34 ページを参照し, 早めに問い合わせてください。

⑩ 経費支弁方法計画書（日本国籍以外の国籍を有する志願者〔特別永住者を除く〕のみ）

- ア 課程・研究科・専攻・専修・コース等を間違いなく記入してください。
- イ 経費支弁者が親族の場合, 志願者との関係で該当するものに○をつけてください。その他の場合は, その親族との関係を記入してください。(例: その他 兄, その他 伯母 等)
- ウ 本学に留学する際に必要な学費・生活費の支弁方法について記載してください。合計額が1年間の学費・生活費を十分賄える額になるように, 記入してください。
- エ 1年間の学費については, 37 ページ「14. 入学諸費用等について」を参照してください。
- オ 署名欄は必ず自筆で署名してください。
- カ 本学進学のためにビザを取得又は更新する際に, 入国管理局に在留中の経費支弁を証明する書類の提出が必要になります。証明ができない場合, ビザが発給されない可能性もありますので, 経費支弁について十分計画したうえで, 出願をしてください。

⑪ パスポートのコピー（日本国籍以外の国籍を有する志願者〔特別永住者を除く〕のみ）

「氏名・生年月日・パスポート番号・有効期限の記載・写真の貼ってあるページ」のコピーを提出してください。

⑫ 在留カードの表面・裏面コピー（日本国籍以外の国籍を有する志願者〔特別永住者を除く〕のみ）

表面と裏面両方のコピーを提出してください。

⑬ 修士論文, 研究レポート等（博士後期課程志願者のみ）

博士後期課程志願者は以下に従い, 「修士論文」(写し) 及び「要旨」を提出してください。必ずそれぞれ表紙を作成し, 題名・研究科名・専攻名・専修名・希望指導教員名・氏名を明記し, 提出してください。修士論文を作成していない者については, 修士論文に代わる「リサーチペーパー」・「研究報告書」等を提出してください。Ⅱ期入試志願者については, 「修士論文」(写し) 及び「要旨」の提出を 2019年1月11日(金)まで 認めます。

● 修士論文 (又はそれに代わるもの) ・要旨の提出対象者・提出部数

- ① 本学文学研究科からの志願者
* 史学専攻以外: 修士論文-不要, 要旨-不要 * 史学専攻: 修士論文-不要, 要旨-5部
- ② 他大学大学院及び本学他研究科(専攻変更を含む)からの志願者(修了見込者は合否判定前の修士論文・要旨でもよい)
* 史学専攻以外: 修士論文-1部, 要旨-1部 * 史学専攻: 修士論文-1部, 要旨-5部

※ 史学専攻の要旨は, A4判 2000~4000字程度(論文目次も含む。)で作成してください。また, 他に印刷公表された論文がある者は, その要旨も5部提出してください。

提出書類

⑭ 卒業論文等のコピー（博士前期課程英文学専攻英語教職専修及び地理学専攻Ⅱ期志願者のみ）

博士前期課程英文学専攻英語教職専修及び地理学専攻Ⅱ期志願者は、卒業論文のコピーを1部提出してください。

なお、地理学専攻Ⅱ期志願者のうち、卒業論文を作成しない場合は、卒業論文に代わる研究レポート（ゼミ共同研究論文でも可）を作成し、指導教員あるいは指導を受けている教員の署名・捺印を得て提出してください。

⑮ 卒業論文等に関するレジュメ（博士前期課程地理学専攻Ⅱ期志願者のみ）

博士前期課程地理学専攻Ⅱ期志願者は、入学試験時に卒業論文の口頭発表を行っていただきます。提出した卒業論文（卒業論文を作成しない場合は、卒業論文に代わる研究レポート等）に関して、一人あたり20分にまとめて発表してください。出願時には、卒業論文等のコピー（上記⑭）に加えて、口頭発表用にレジュメ（A4判2枚程度にまとめたもの）を7部提出してください。

口頭発表の際にプレゼン装置を使用する場合は、出願時にあらかじめ申し出てください。

⑯ 出願書類チェックリスト

提出した書類はすべて提出欄にチェックして提出してください。

A票の記入方法

課 程	博士前期・博士後期・修士のいずれかを○で囲んでください。 ※文芸メディア専攻志願者は「修士」を選択してください。																																			
研究科，専攻， コース・専修	間違えのないように記入してください。																																			
研究科コード	<p>該当する4桁の数字を次から選び、記入してください。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">研究科</th> <th style="width: 35%;">専攻・専修</th> <th style="width: 20%;">博士前期課程・ 修士課程コード</th> <th style="width: 30%;">博士後期課程 コード</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10" style="text-align: center; vertical-align: middle;">文 学</td> <td style="text-align: center;">日本文学</td> <td style="text-align: center;">4411</td> <td style="text-align: center;">5411</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">英文学</td> <td style="text-align: center;">4422</td> <td style="text-align: center;">5422</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">仏文学</td> <td style="text-align: center;">4433</td> <td style="text-align: center;">5433</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">独文学</td> <td style="text-align: center;">4444</td> <td style="text-align: center;">5444</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">演劇学</td> <td style="text-align: center;">4455</td> <td style="text-align: center;">5455</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">文芸メディア</td> <td style="text-align: center;">4490</td> <td style="text-align: center;">5490</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">史学</td> <td style="text-align: center;">4466</td> <td style="text-align: center;">5466</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">地理学</td> <td style="text-align: center;">4477</td> <td style="text-align: center;">5477</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">臨床人間学（臨床心理学）</td> <td style="text-align: center;">4483</td> <td style="text-align: center;">5483</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">臨床人間学（臨床社会学）</td> <td style="text-align: center;">4484</td> <td style="text-align: center;">5484</td> </tr> </tbody> </table>	研究科	専攻・専修	博士前期課程・ 修士課程コード	博士後期課程 コード	文 学	日本文学	4411	5411	英文学	4422	5422	仏文学	4433	5433	独文学	4444	5444	演劇学	4455	5455	文芸メディア	4490	5490	史学	4466	5466	地理学	4477	5477	臨床人間学（臨床心理学）	4483	5483	臨床人間学（臨床社会学）	4484	5484
研究科	専攻・専修	博士前期課程・ 修士課程コード	博士後期課程 コード																																	
文 学	日本文学	4411	5411																																	
	英文学	4422	5422																																	
	仏文学	4433	5433																																	
	独文学	4444	5444																																	
	演劇学	4455	5455																																	
	文芸メディア	4490	5490																																	
	史学	4466	5466																																	
	地理学	4477	5477																																	
	臨床人間学（臨床心理学）	4483	5483																																	
	臨床人間学（臨床社会学）	4484	5484																																	
氏 名	戸籍，パスポートあるいは住民票に記載の氏名〔姓 (Family Name) 名 (First Name) (Middle Name) の順に〕を楷書で記入してください。フリガナについては、通常使用する読みを記入してください。																																			
生年月日	西暦で記入し、月日が1桁の場合は、十の位に0をつけて記入してください。																																			
性 別	男「M」、女「F」のいずれかを○で囲んでください。																																			

住 所 (受験票送付先)	日本国内の住所を記入してください。本人が日本国内にいない場合は、代理人や代理機関の住所・名前を記入してください。(受験票・入学手続き類の送付先です。)また、出願書類の不明な点を確認する場合にも使用するので、迅速かつ確実に連絡がとれる宛先を記入し誤記や不備のないよう十分注意してください。 *「丁目」「番地」「号」などはハイフン「-」でつないで記入してください。 *電話番号は左づめにし、局番の区切りはハイフン「-」を記入してください。(携帯電話番号可)
カラー写真貼付欄	剥がれないようにしっかり貼付してください。
最終出身大学 最終出身大学院	最終出身校を記入してください。 博士後期課程受験者は、大学・大学院ともに記入してください。
卒業年月 修了年月	西暦で記入し、次のいずれかの数字を○で囲んでください。 1 卒業見込, 修了見込 2 卒業, 修了
本学・他大学	出身大学(大学院)について、次のいずれかの数字を○で囲んでください。 1 明治大学 0 他大学
大学種類	大学種類について次の番号から選び、記入してください。 なお、飛び入学試験受験者は「5 その他」を選択してください。 1 国立(日本) 2 公立(日本) 3 私立(日本) 4 外国 5 その他
現 職	現在の職業について、会社名及び就業年月を記入してください。
職 種	現在の職業について、職種を次から選び、その2桁の数字を記入してください。 01 営業 02 経理 03 調査企画 04 人事労務 05 研究開発 06 設計 07 生産技術 08 生産管理 09 施工 10 商品企画 11 一般事務 12 システムエンジニア 13 教員 20 その他
業 種	現在の職業について、業種を次から選び、その2桁の数字を記入してください。 01 製造業 (食料品, 衣服, 木製品, 化学工業製品, ガラス製品, 金属製品, 機械器具製品等) 02 出版・印刷・放送・広告 (新聞業, 出版業, 印刷業, 広告代理店, テレビ局) 03 電気・ガス・熱供給・水道業 (電気, ガス, 熱を媒体とするエネルギー, 水道) 04 運輸・通信業 (鉄道業, 道路旅客運送業, 旅行業, 通信業) 05 卸売業 (総合商社, 一般商社) 06 小売業 (百貨店, スーパー, 飲食店, 自動車, 家電製品, 医薬品等) 07 金融業 (銀行, 信用金庫, 証券業, 生命保険, 損害保険) 08 教育 (小・中・高等学校, 大学, 教育機関, 予備校) 09 サービス業 (ニュース供給業, 法律・公認会計士・税理士事務所, 経営コンサルタント, ホテル, 娯楽施設) 10 医療・保健業 (病院, 保健衛生, 廃棄物処理業) 11 非営利団体 (社会保険, 学術研究機関, 政治・経済団体) 12 公務 (国家公務, 地方公務) 20 その他
指導教員名	「研究指導担当教員一覧表」を参照のうえ、 第一希望欄 に希望する教員名を正確に記入してください。第二希望欄は斜線を引いてください。 ただし、博士前期課程臨床人間学専攻臨床心理学専修の志願者は記入不要です。入学後に決定します。

筆記試験受験科目	筆記試験受験科目を記入してください。面接は記入しないでください。 <u>選択する受験科目を明記してください。なお、出願時に届け出た科目は変更できません。</u> (記入例) 1時限 英語 2時限 専門科目(自然地理学)
最終学生番号	明治大学出身者のみ10桁の学生番号を記入してください。
入学形態1	次の記号から選び記入してください。 F 一般入試 G 外国人留学生入試 H 社会人特別入試 J 飛び入学入試
入学形態2	外国籍の受験者でビザの種類が「留学」の場合、1「私費」、2「国費」のどちらかを○で囲んでください。
入学形態3	入学形態1で「H 社会人特別入試」の場合、次の番号から選び記入してください。 1 派遣 2 休職 3 無職 4 その他
区分	次の番号から選び記入してください。 1 卒業(修了)見込 2 学部3年生から 3 社会人(入学のため休職予定) 4 社会人(企業派遣) 5 社会人(入学のため退職予定) 6 社会人(在職その他(主婦・定年退職者も含む)) 7 その他(大学以外の教育機関・無職・浪人も含む)
学費	本学学部卒業生及び本学大学院博士前期課程修了者(修士課程・専門職学位課程含む。)が他の研究科の博士前期課程に入学する時の入学金は半額、本大学院博士前期課程(修士課程・専門職学位課程含む。)修了者が博士後期課程に入学する時の入学金は免除、本学学部卒業生で他大学の大学院博士前期課程(修士課程)を修了した者の博士後期課程への入学金は半額となります。退学後の再入学者の入学金は本学卒業と同額、除籍後の再入学者の入学金は他大学卒業者と同額となります。該当のコードを次から選び、その2桁の数字を記入してください。 【博士前期課程】 01 他大学出身者 71 明治大学出身者 【博士後期課程】 01 他大学卒業後、他大学院修了者 71 明治大学大学院修了者 72 明治大学卒業後、他大学院修了者
実施期	次の番号から選び記入してください。 1 2018年12月以前の入学試験受験者 2 2019年1月以降の入学試験受験者
奨学金	記入不要
国・地域	外国籍の受験者は、次頁を参照し、国・地域とそのコードを記入してください。
入学希望学年	記入不要

受験票 *点線は切り取らずに提出してください。	
課 程	博士前期・博士後期・修士のいずれかを○で囲んでください。 ※文芸メディア専攻志願者は「修士」を選択してください。
研究科, 専攻, コース・専修	間違えのないように記入してください。
受験科目	筆記試験受験科目を記入してください。面接は記入しないでください。 選択する受験科目を明記してください。なお、出願時に届け出た科目は変更できません。 (記入例) 1時限 英語 2時限 専門科目 (自然地理学)
氏 名	戸籍, パスポートあるいは住民票に記載の氏名〔姓 (Family Name) 名 (First Name) (Middle Name) の順に〕を楷書で記入してください。フリガナについては, 通常使用する読みを記入してください。
受験番号	記入不要
大学取扱者印	記入不要

【 国・地域コード 】

国・地域	コード	国・地域	コード	国・地域	コード	国・地域	コード	国・地域	コード
韓国	201	スリランカ	216	ノルウェー	406	フィンランド	421	アラブ首長国連邦	603
朝鮮	202	モンゴル	217	スイス	407	ブルガリア	422	イスラエル	604
中華人民共和国	203	ブータン	218	オーストリア	408	セルビア	423	オーストラリア	701
台湾	204	ミャンマー	219	オランダ	409	トルクメニスタン	424	ニュージーランド	702
マレーシア	205	シンガポール	220	ベルギー	410	ブラジル	501	エジプト	801
インドネシア	206	香港	221	スペイン	411	チリ	502	モロッコ	802
タイ	207	マカオ	225	トルコ	412	アルゼンチン	503	タンザニア	803
フィリピン	208	アメリカ合衆国	301	ロシア	413	ペルー	504	エチオピア	804
ベトナム	209	カナダ	302	クロアチア	414	ボリビア	505	スーダン	805
カンボジア	210	メキシコ	303	エストニア	415	パラグアイ	506	リビア	806
ラオス	211	イギリス	401	キルギス	416	ドミニカ	507	チャド	807
インド	212	ドイツ	402	ウクライナ	417	ホンジュラス	508	ナイジェリア	808
パキスタン	213	フランス	403	ウズベキスタン	418	エルサルバドル	509	ガーナ	809
ネパール	214	イタリア	404	ギリシャ	419	イラン	601	その他	999
バングラディッシュ	215	スウェーデン	405	ルーマニア	420	サウジアラビア	602		

① 中国国内^{*}の教育機関を卒業(見込)・修了(見込)の場合 ※ 香港, 台湾, マカオを除く。

中華人民共和国駐日本国大使館及び総領事館は, 中国国内で発行された卒業証書及び成績表等の文書のコピーと原文一致, 翻訳文と原文一致の公証を発行しません。中国国内で発行された各種証明書の公証・認証手続きは, 中国国内のCHSI(教育部学歴認証センター)(北京市)若しくはCHSIの日本代理機構・CHESICC(全国高等学校学生信息咨询与就业指导中心)又は各地方の公証処(各地方の司法局に認定された機関)において行われます。

■各種証明書については, 以下のいずれかの機関において発行される証明書を提出してください。

1. 『教育部学歴認証センター(CHSI)』

(CHSIの日本代理機構) ⇒ <http://www.chsi.jp/> (中国国内のCHSI) ⇒ <http://www.chsi.com.cn/>

2. 『中国教育部学位与研究生教育发展中心(CDGDC)』

URL⇒ <http://www.cdgdc.edu.cn/> 認証書送付に必要な明治大学の登録コード: E602203

★ CDGDCを利用した場合は, 必ず, 出願書類チェックリストのCDGDC利用欄にチェックを入れ, 申請完了後に付与される申請番号(application number)を「CDGDC申請番号」欄に申請番号を記入してください。

【注意】どちらの機関も, 申請には所定の手数料が必要です。(詳細については, それぞれのホームページで確認してください。)

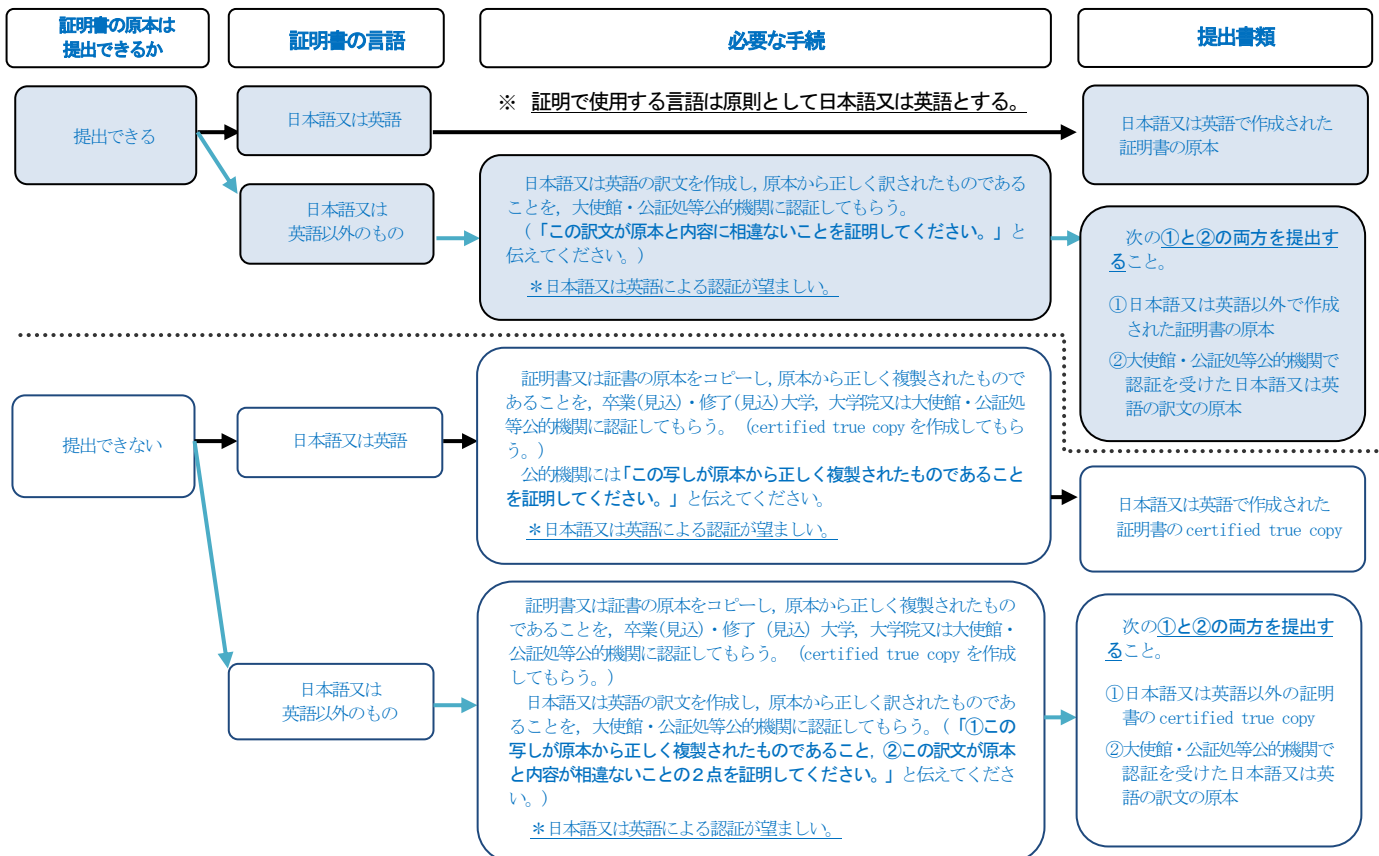
なお, 申請の際は, **英語による証明**を請求してください。

また, **証明書は発行元から明治大学に直送する手続きを取ってください。**

申請から発行までには時間がかかります。出願期間に間に合うよう, 早めに手続きを開始するようにしてください。

上記, 1・2(CHSI, CDGDC)で発行対応していない証明書については, ②の手続きで提出してください。

② ①以外の教育機関を卒業(見込)・修了(見込)の場合



(3) 入学検定料の納入

入学検定料は 35,000 円です。(消費税は課税されません。)

金融機関窓口(ゆうちょ銀行は除く。)あるいは指定のコンビニエンスストアで納入するか、又はクレジットカードで支払いを行ってください。

納入期間・期限については、5 ページの入学試験日程一覧を参照してください。

出願締切日を過ぎた振り込みは無効となりますので、注意してください。

いったん納入した入学検定料は返還いたしません。

1 金融機関から納入する場合 ※ゆうちょ銀行は取扱いできません。

- ① 検定料振込用紙(B票～D票)に必要な事項を記入してください。なお、D票の研究科コードにつきましては、25 ページを参照してください。
- ② 金融機関の窓口から「電信扱」で振り込んでください。
 - ・振り込みは現金に限ります。小切手等の有価証券・ATM(現金自動預入支払機)の利用不可。
 - ・振り込みの際、手数料が必要となりますが、振込用紙に記載されている金融機関の本支店から振り込む場合、手数料は無料です。
 - ・入学検定料は出願期間前にも振り込むことができます。
- ③ B票・C票の2か所に金融機関の収納印が押されていることを、必ず確認してください。収納印がない場合は、入学検定料を納入したことはありませんので、十分注意してください。
- ④ C票は、切り離して本人が保管してください。
 - ・取扱金融機関の収納印をもって本学の領収とします。
 - ・領収書はあらためて発行しませんので、大切に保管してください。

2 コンビニエンスストアを利用する場合(一般・外国人留学生・社会人特別入試のみ対応)

- ① 「ローソン」「セブンイレブン」「サークルK」「サンクス」「ファミリーマート」「ミニストップ」で納入ができます。利用方法については、別添の「コンビニエンスストア・クレジットカードでの入学検定料支払方法」を参照してください。

なお、コンビニエンスストアでの納入の場合、別途手数料がかかります。詳しくは「E-支払いサービス」のホームページ(<https://e-shiharai.net/>)でご確認ください。

また、入学検定料納入期間以外、利用できません。
- ② コンビニエンスストアでの納入に関する問い合わせは、「E-支払いサービス」のホームページ(<https://e-shiharai.net/>)でご確認ください。
- ③ 店頭で支払後に発行される「入学検定料・選考料 取扱明細書」の『収納証明書』を切り取り、振込連絡票(B票：大学送付用)の所定欄に貼付してください。
- ④ コンビニエンスストアが発行する「領収書」をもって本学の領収とします。

領収書はあらためて発行しませんので、大切に保管してください。
- ⑤ C票・D票は出願の際には不要です。

3 クレジットカード・中国決済を利用する場合(一般・外国人留学生・社会人特別入試のみ対応)

- ① 「VISA」「マスターカード」「JCB」「アメリカンエクスプレス」「銀聯(ユニオンペイ)」「アリペイ」で納入ができます。利用方法については、別添の「コンビニエンスストア・クレジットカードでの入学検定料支払方法」を参照してください。

なお、クレジットカード・中国決済での納入の場合、別途手数料がかかります。詳しくは「E-支払いサービス」のホームページ(<https://e-shiharai.net/>)でご確認ください。

また、入学検定料納入期間以外、利用できません。
- ② クレジットカード・中国決済での納入に関する問い合わせは、「E-支払いサービス」のホームページ(<https://e-shiharai.net/>)でご確認ください。

- ③ 支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力して『収納証明書』を印刷してください。『収納証明書』を切り取り、振込連絡票（B票：大学送付用）の所定欄に貼付してください。
- ④ 「領収書」は発行されません。申込内容照会画面を印刷し、大切に保管してください。
なお、クレジットカード・中国決済の明細書には「E-支払事務局」と記載されます。
- ⑤ C票・D票は出願の際には不要です。

5. 入学試験当日の注意

- (1) 出願手続に不備のなかった者には、受験番号を付して受験票を送付します。試験当日は必ず受験票を持参してください。
- (2) 筆記試験を始める前に写真照合を行いますので、研究科から指定された時刻までに所定の席に着席してください。
- (3) 試験開始後、30分を過ぎて入室した者の受験は認めません。
- (4) 筆記試験場及び集合時刻は、受験票発送の際に通知します。
- (5) 面接試問についての詳細は、筆記試験当日に発表します。
- (6) 時計・携帯電話・スマートフォン・腕時計型端末・ウェアラブル端末等のアラーム設定を解除し、電源を切り、カバン等にしまってください。時計としての使用も認めません。カバンの中で携帯電話等が鳴った場合は、監督者が本人の了解を得ずにカバン等を試験場の外に持ち出すことがあります。
- (7) 不正行為があるとみなされた場合は、それ以降の受験を認めません。

(注)

1. 受験票は入学試験の1週間前までに届くよう発送します。受験日の1週間前になっても受験票が届かない場合は、大学院事務室に連絡してください。
2. 受験票を紛失した場合は、入学試験当日に受験するキャンパスの大学院事務室（駿河台キャンパス：グローバルフロント5階、和泉キャンパス：第一校舎1階、中野キャンパス：低層棟3階）で再発行します。発行手続の時間を考慮し、早めに来校してください。
 - ・再発行には、本人確認のため、写真付身分証明書（運転免許証・パスポート・在留カード）の提示が必要となります。
 - ・写真付身分証明書をお持ちでない場合は、健康保険証・年金手帳等を提示していただきます。

- ・ 試験当日、降雪や事故、台風等による交通機関の混乱が生じた場合、入学試験の実施に関する情報は明治大学の研究科ホームページでお知らせします。志願した研究科のページで確認してください。
- ・ 自然災害や火災・停電・公共交通機関遅延等の不測の事態により、所定の日程どおりに入学試験や合格発表等を実施することが困難であると本学が判断した場合、試験時間の繰り下げ、試験会場の変更及び日程の延期等の措置をとることがあります。なお、このことに伴う受験生の個人的不利益について、本学は一切その責任を負いません。
- ・ 自然災害や交通機関の事故・連休・遅延・ストライキ等の不測の事態が発生しても、試験時間繰り下げ等の措置を講ずることができない場合があります。遠距離移動がある場合や悪天候等が予想される場合には、あらかじめ試験場付近に宿泊場所を確保する等の対策を講じてください。なお、これらのことによって生じた受験生の負担費用、その他個人的不利益について、本学は一切その責任を負いません。

6. 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、水疱瘡等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染の恐れがありますので、受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認めた場合は、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いません。試験当日の体調管理については十分に注意してください。

7. 合格発表

- (1) 合格発表日時は、入学試験日程一覧を参照してください。
- (2) 合格発表は掲示等により行います。電話・携帯端末による発表は行っていません。詳細は筆記試験当日に発表します。
- (3) 合格者には、発表と同時に、Ⅰ期入試合格者には合格通知書、Ⅱ期入試合格者には合格証及び入学手続書類をA票（入学試験志願票）に記入されている住所宛に郵便で送付します。大学での直接交付は行いません。

(注)

1. 電話等による可否についての問い合わせには一切応じません。
2. Ⅱ期入試の入学手続書類は、合格発表後に発送しますので、地域によっては2～3日要する場合があります。
3. 合格したにもかかわらず、合格通知書、合格証・入学手続書類が手元に届かない場合は、必ず大学院事務室へ連絡してください。
4. 卒業又は修了見込みの者が卒業・修了できなかった場合、合格しても入学を認めません。

8. 入学手続

※入学手続時には保証人に関する書類の提出が必要です。詳細は、以下「(3)保証人について」を参照してください。

(1) 入学手続書類の送付及び入学手続期限について

入試種別	入学手続書類発送予定日	手続期限
I期入試	2018年11月中旬	2018年11月30日(金)
II期入試	2019年2月中旬～3月上旬 (II期入試合格発表日)	2019年3月8日(金)

(注)

1. A票に記入されている本人住所へ郵送しますので、発送予定時期までに住所等の変更があった場合は、大学院事務室に連絡してください。
2. 上記の発送予定日を過ぎても、手続書類が届かない場合は、必ず大学院事務室まで連絡してください。
3. 入学手続書類の不着及び遅配を理由とした入学手続期間終了後の入学手続は一切認めません。

(2) 入学手続について

- (1) 入学手続書類に同封されている「入学手続の手引」を参考に入学手続期間内に所定の手続きを行ってください。
- (2) 入学手続には下記のものが必要となるので、あらかじめ用意しておいてください。
 - ア 入学諸費用（金額、納入方法については「入学諸費用等について」を参照のこと）
 - イ (a) 日本の大学・大学院を卒業した者
卒業・修了証明書、成績証明書（出願時に見込みの証明書を提出した者のみ）
 - (b) 外国の大学・大学院を卒業した者
成績証明書（出願時に見込みの証明書を提出した者のみ）
学位取得証明書（出願時に未提出の者のみ）

以下は日本国籍以外の国籍を有する志願者

- ウ 住民票
- エ 保証人の住民票

(注)

1. 入学手続期限までに卒業証明書・成績証明書等を提出できない場合は、その旨を連絡することにより、期限の延長を認めています。詳細は「入学手続の手引」を参照してください。
2. その他本学指定様式の書類の提出が必要になります。
3. 住民票は在留資格、在留期限の記載を含むもので、手続期限から3カ月以内に発行されたものを提出してください。

(3) 保証人について

出願時には保証人は必要ありませんが、合格後、入学手続の際には保証人が必要です。

保証人は、原則として独立して生計を営む方で、次の優先順位により届け出てください。なお、在留資格が「留学」の方を、保証人に選定することはできません。

- ① 日本に在住する親、配偶者又はその他の親族
- ② ①がない場合に限り、日本に在住する知人など

9. 問い合わせ先

問い合わせ内容	担当	電話番号	事務取扱時間
入学試験要項の公開・過去問題について	大学院事務室(庶務係)	03-3296-4142	平日 9:00～11:30 12:30～17:00 土曜日 8:30～12:00
出願・受験票・入学検定料返還に関する事	法学研究科	03-3296-4145	
	商学研究科	03-3296-4704	
	政治経済学研究科	03-3296-4150	
	経営学研究科	03-3296-4705	
	文学研究科	03-3296-4143	
	情報コミュニケーション研究科	03-3296-4285	
	グローバル・ガバナンス研究科	03-3296-4527	
	国際日本学研究科	03-5343-8039	平日 9:00～11:30 12:30～18:00 土曜日 8:30～12:00
奨学金に関する事	学生支援事務室奨学金係	03-3296-4208	平日 9:00～17:00 土曜日 8:30～12:00
入学検定料・学費に関する事	財務課学費係	03-3296-4096	平日 9:00～17:00 土曜日 8:30～12:00
留学生の在留資格・奨学金に関する事	国際教育事務室	03-3296-4141	平日 9:00～11:30 12:30～17:00 土曜日 8:30～12:00
寄付金に関する事	大学支援事務室	03-3296-4057	平日 9:00～11:30 12:30～17:00 土曜日 8:30～12:00

10. 授業時間帯について

時 限	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限
時間帯	9:00～ 10:40	10:50～ 12:30	13:30～ 15:10	15:20～ 17:00	17:10～ 18:50	19:00～ 20:40
モジュール ※	a b	a b	a b	a b	a b	a b

※1つの授業は100分で行いますが、a, b の2つの「モジュール」という50分ごとの単位に区別します。また、この他に、補助的な時間割として、モーニングモジュール(8:00～8:50)、ランチモジュール(12:35～13:25)、ナイトモジュール(20:50～21:40)があります。

11. 大学院奨学金制度について

◎給費奨学金

大学院研究奨励奨学金

本学大学院に優秀な成績で入学した者のうち、各研究科が独自に定めた選考基準により成績優秀者を選考し、標準修業年限内（博士前期・修士課程は2年間、後期課程は3年間）にわたり、授業料年額の2分の1相当額を給付する奨学金制度です。選考は、研究科ごとに行うため、本人による出願制ではありません。奨学金の給付により、研究に専念する環境を整えることで、今後研究者としての道を目指す優秀な学生を育成することを目的としています。

当該制度には、博士後期課程を対象とした「大学院研究奨励奨学金A」と、博士前期・修士課程を対象とした「大学院研究奨励奨学金B」があり、継続して受給するためには、各年度において各研究科の定める継続条件を満たす必要があります。

採用者は、日本学生支援機構第一種奨学金及び第二種奨学金への出願も可能です。

なお、当該奨学金を受給中に、休学、退学（3月31日付退学を含む）、除籍となった場合、学校処分を受けた場合は、給付金を返還していただきます。また、助手に採用される等の一定の条件に合致した場合には、奨学金の給付は行いません。

詳細は、大学院事務室にお問い合わせください。

特定研究者育成奨学金

明治大学では、特定の研究課題に専念する機会を付与し、もって学術研究の発展に資する優れた研究者を育成することを目的として、学費年額相当額の奨学金を給付します。奨学金は、各年度において一定の条件を満たすことにより、標準修業年限を上限とし、継続して給付されます。

給付対象となるのは本学大学院に在学し、独立行政法人日本学術振興会特別研究員（特別研究員DC1及び特別研究員DC2に限る）に採用される者となります。

12. 「明治大学教育振興協力資金」について

明治大学では、全学部学生・大学院生の御父母（一部学生本人）の皆様へ、「明治大学教育振興協力資金」へのご協力をお願いしております（一部の方を除く）。

頂戴しました寄付金は、本学の教育・研究の充実と発展に必要な資金として活用いたします。

この寄付金は任意でございますが、御子息・御息女の教育・研究環境のさらなる充実に活用させていただきますので、御協力くださるようお願い申し上げます。

13. ビザ（査証）について

（1）受験ビザ取得について

「受験許可証」の発行を希望する者は、「入学志願書（外国籍用）」の「受験許可証」の欄[要]に○印を付けて、出願用写真のほかに、入学志願票と入学志願書と同一の写真をもう1枚（縦4cm×横3cm）を用意し、出願書類と一緒に送付してください。写真裏面には、志望研究科名と氏名を記入してください。

ただし、出入国管理及び難民認定法により一般旅券所持者に対する相互査証免除国に制定されている場合は、受験許可証は不要です。

【査証免除国(外務省HP参考) : <http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/visa/tanki/novisa.html>】

※明治大学から交付された「受験許可証」により在外日本国公館（大使館・領事館）でビザ申請手続きを行っても必ず許可されるとは限りません。

（2）留学ビザ取得について

日本に在留する在留資格を有している場合

ア 「留学」ビザを有している者

在留資格更新許可申請は、在留期間が満了する3カ月前から可能です。ただし、在留資格に該当する活動を行うことなく3カ月以上滞在すると、在留資格取り消しの対象となりますのでご注意ください。

また、「留学」ビザの在留期間が入学後残っている場合にも、所属する学校に変更があった場合には、変更後14日以内に入国管理局へ「活動機関に関する届出」を提出することが義務付けられています。

イ 「留学」以外のビザで日本に滞在していて、「留学」ビザ取得を希望する者

在留資格変更申請をしてください。入学手続時に、大学院事務室より「入学許可証」を発行します。この証明書を使用し、日本国内で「留学」ビザに変更してください。

ただし、「短期滞在」のビザで日本に入国している者は、原則として日本国内で在留資格の変更が認められていないので、一度日本国外へ出て「留学」のためのビザを取得しなければならなくなることもあります。

本学入学前に、日本において日本語教育施設又は専修学校（日本語学校、大学・短期大学の日本語別科、その他各種専門学校等）に在籍している者は、在留期間更新・資格変更申請の際に、法務省入国管理局から、在籍していた教育機関が交付する出席状況証明書の提出を求められます。在籍状況に問題がある場合は、不許可となることがあります。

日本に在留する在留資格を有していない者

本国の日本大使館又は領事館にて「留学」ビザ発給の申請を行ってください。

あらかじめ本人又は代理人が、法務省東京入国管理局で「在留資格認定証明書」を取得し、これを使用して「留学」ビザ発給の申請を行うと、審査が円滑に行われるとされています。

日本に親族や経費支弁者又は奨学金支給者がいる場合は、法務省東京入国管理局に「在留資格認定証明書」交付の代理申請を依頼してください。代理申請を明治大学が行うことを希望する者は、合格者に案内する必要書類を入学手続時に提出してください。

*ビザ取得のための審査は法務省が行うため、不許可となった場合、大学は一切責任を負いません。

*留学生を対象とする授業料補助及び大部分の各種奨学金は、在留資格「留学」の者を対象としています。

14. 入学諸費用等について

博士前期課程・修士課程

<2019年度(1年次)の学費等>

(単位：円)

科目		研究科 (専攻)	法学・商学・政治経済学 経営学・文学(臨床人間学除く) 情報コミュニケーション 教養デザイン・国際日本学	文 学 (臨床人間学)
学 費	入 学 金		200,000	200,000
	授 業 料		560,000	560,000
	臨 床 指 導 料		—	50,000
	教 育 充 実 料		60,000	60,000
諸会費	学生健康保険互助組合費		3,000	3,000
合計(年額)			823,000	873,000
春学期(入学諸費用)			513,000	538,000
秋学期			310,000	335,000

◎入学金は初年度のみ納入。

◎本学学部卒業生及び本学学部から『飛び入学』する場合、入学金は1/2とします。

【注意】

1. 学費の納入は半期ごとの分納になります。

入学諸費用は入学金と学費(入学金以外)の1/2と諸会費です。

納入区分	納入の割合	納入期限
春学期	入学金+学費(入学金以外)の1/2+諸会費	入学手続時(次年度は4月30日)
秋学期	学費(入学金以外)の1/2	10月20日

2. 入学後、大学院のカリキュラムにない授業科目を履修する場合には、別途履修料を徴収します。

(教職・社会教育主事・学芸員・司書・司書教諭の各関係科目等)

3. 入学後、文学研究科臨床人間学専攻臨床心理学専修の学生は、学外施設での実習費を別途徴収します。

4. 納入された入学諸費用は、原則として返還しません。ただし、入学金以外の諸費用については、所定の期日までに入学辞退の手続きを行った場合に返還いたします。

5. 学費等に消費税は課税されません。

6. 次年度の学費等は下記のとおりです。

<2020年度(2年次)の学費等>

(単位：円)

科目		研究科 (専攻)	法学・商学・政治経済学 経営学・文学(臨床人間学除く) 情報コミュニケーション 教養デザイン・国際日本学	文 学 (臨床人間学)
学 費	授 業 料		560,000	560,000
	臨 床 指 導 料		—	50,000
	教 育 充 実 料		60,000	60,000
諸会費	学生健康保険互助組合費		3,000	3,000
合計(年額)			623,000	673,000
春学期			313,000	338,000
秋学期			310,000	335,000

博士後期課程

<2019年度(1年次)の学費等> (単位:円)

科目	研究科	法学・商学・政治経済学 経営学・文学・情報コミュニケーション 教養デザイン・国際日本学 グローバル・ガバナンス
	学費	
	入学金	200,000
	授業料	520,000
諸会費	学生健康保険互助組合費	3,000
合計(年額)		723,000
春学期(入学諸費用)		463,000
秋学期		260,000

◎入学金は初年度のみ納入。

◎本学大学院博士前期課程修了者の入学金は免除します。

◎本学学部卒業生で他大学院博士前期課程修了者の入学金は1/2とします。

【注意】

1. 学費の納入は半期ごとの分納になります。

入学諸費用は入学金と学費(入学金以外)の1/2と諸会費です。

納入区分	納入の割合	納入期限
春学期	入学金+学費(入学金以外)の1/2+諸会費	入学手続時(次年度以降は4月30日)
秋学期	学費(入学金以外)の1/2	10月20日

2. 入学後、大学院のカリキュラムにない授業科目を履修する場合には、別途履修料を徴収します。
(教職・社会教育主事・学芸員・司書・司書教諭の各関係科目等)

3. 納入された入学諸費用は、原則として返還しません。ただし、入学金以外の諸費用については、所定の期日までに入学辞退の手続きを行った場合に返還いたします。

4. 学費等に消費税は課税されません。

5. 次年度以降の学費等は下記のとおりです。

<2020年度(2年次)・2021年度(3年次)の学費等> (単位:円)

科目	研究科	法学・商学・政治経済学 経営学・文学・情報コミュニケーション 教養デザイン・国際日本学 グローバル・ガバナンス
	学費	
	授業料	520,000
諸会費	学生健康保険互助組合費	3,000
合計(年額)		523,000
春学期		263,000
秋学期		260,000